

シェア拡大をめざす 欧州での取り組み

欧州では地場メーカーのプレゼンスが大きく、当社の欧州でのシェアは、日本や中国ほど高くなく、まだまだ伸びしろのある地域です。今回の特集では、その取り組みの一部をご紹介します。

当社グループは、欧州でのソディックブランド強化を図るべく積極的な営業活動に力を入れています。

国際金属加工見本市 「EMO Hannover 2019」に出展

世界的な工作機械展示会のひとつEMO Hannover (ドイツ・ハノーバー)に出展しました。本展示会は金属加工・工作機械業界にとって、製品の展示だけでなく、商談の場としても重要な意味を持つ展示会です。

当社ブースでは、欧州初出展となるサーボモータ駆動による安定した高精度成形をハイサイクルで実現する電動式模型射出成形機「MS100」をはじめ、ワイヤ放電加工機「AL400P」など最新鋭の機種を展示。世界各国の来場者の関心を集め、多くの引き合いをいただくことができました。

▼ 当社ブース風景



開催概要

会期 2019年9月16日～21日
開催地 ドイツ・ハノーバー
来場者数 約129,000人



世界最大級の プラスチック・ゴム見本市 「Kショー」に出展

開催概要

会期 2019年10月16日～23日
開催地 ドイツ・デュッセルドルフ
来場者数 約225,000人



「Kショー」は、3年に1度、ドイツのデュッセルドルフで開催され、プラスチック・ゴムに関わるあらゆる企業、組織の最先端技術や製品が世界中から集結する国際展示会です。

欧州での成形機の展示会への出展は初めてで、今後注力していく分野のひとつです。

今回、当社のブースでは、高応答射出を搭載した「GL30-LP」を出展し、液晶ポリマーを使ったBoard to Boardコネクタ部品4個取りの成形を実演。微細な部品で、精密成形におけるソディックブランドの優位性を世界にアピールできました。

高級感のあるブースデザインも功を奏し、多くのお客様に会場にいただけたことで、堅型機やシリコン成形機の問い合わせも数多くあり、活況を呈しました。

欧州全域の事業拡大のため 英国テックセンター新設

販売子会社Sodick Europe Ltd. (U.K.) (英国ウェスト・ミッドランズ州ウォリック市)にテックセンターを新設しました。同社の販売エリアはEU全域、ロシア、中東、南アフリカなど広範囲にわたり、欧州全域を統括する重要拠点です。

テックセンターの延床面積は約4,180㎡。放電加工機だけでなく、射出成形機やマシニングセンタを展示しているショールームや金属3Dプリンタ専用の造形ルーム、ミーティングルームを備えており、代理店への教育・支援体制の強化や、顧客サービスの充実を図ってまいります。

このテックセンター新設を機に、欧州での事業展開をさらに加速させ、自動車産業をはじめ、航空宇宙・医療分野へのマーケットシェア拡大、当地における“ソディック”ブランドのイメージ向上を進めてまいります。



Sodick Europe Ltd., Sodick's European HQ
Officially Opened on 10 July, 2019
By Mr. K. Furukawa
President, Sodick Co., Ltd.

◀ オープニングセレモニーでは古川社長によるテープカットが行われました。右は竣工年月日が刻まれた定礎板